

事業概要

- 1 健（検）診おしらせはがき等の送付（4月から6月まで）
- 2 健（検）診リコールの実施（9月から1月まで）

内 容

令和4年度に実施した「第2次健康もりやま21市民アンケート調査」結果では、がん検診（一部を除く）の受診率は向上し、また、市の特定健診の受診率も向上しているものの、目標値には達していない状況であることから、受診率向上のために健（検）診の啓発を実施する。

1 健（検）診おしらせはがき等の送付（4月から6月まで） 2 健（検）診リコールの実施（9月から1月まで）

健（検）診開始時に特定健康診査は受診券の発送、がん検診・健康診査はおしらせはがきを送付し、啓発を実施している。
（数字は令和4年度実績）

(1) 特定健康診査受診券発送：5月 10,918 通

(2) がん検診等 5月

胃大腸肺健診：12,331 通

子宮頸がん検診：22,789 通 乳がん検診：14,684 通

子宮頸がん検診クーポン：513 通 乳がん検診クーポン：591 通

健（検）診お知らせ通知（国保加入者）：10,713 通

(3) すこやか歯科健診 4月

20歳おしらせはがき：896 通

40歳健診無料クーポンはがき：1,158 通

(1) 特定健康診査：レセプトや過去受診歴に応じて、ナッジ理論を活用した受診勧奨はがきの送付や未受診者への電話勧奨の実施。

1回目 9月 7,094 通、2回目 1月 5,116 通（計8種類）

(2) がん検診等

10月 胃再通知：1,500 通、

子宮頸がんクーポン未利用者：497 通

11月 乳がん検診クーポン未利用者：569 通

1月 健（検）診再お知らせはがき（国保加入者）：866 通

その他、広報・有線・HP・安全安心メール・「わ」報償等で勧奨

※健（検）診受診者数とおしらせはがきの関連は、参考に掲載。

令和4年度に以下の検（健）診を受けることができます！
【対象の有無】欄に【○】が表示されている検（健）診について受診できます。

検診名称	対象年齢	検診頻度	検診実施機関	検診実施期間	備考
がん検診	40歳以上	1回/年	指定検診機関	4/1～3/31	胃がん検診（便潜血検査） 大腸がん検診（便潜血検査） 肺がん検診（胸部X線検査） 乳がん検診（乳房X線検査） 子宮頸がん検診（HPV検査）
特定健康診査	40歳以上	1回/年	指定検診機関	4/1～3/31	特定健康診査（血圧・血糖・脂質検査）
健康診査	40歳以上	1回/年	指定検診機関	4/1～3/31	健康診査（血圧・血糖・脂質検査）
すこやか歯科健診	20歳以上	1回/年	指定検診機関	4/1～3/31	すこやか歯科健診（口腔がん検診）

検診は受けるべき理由があります
10歳のがん増加は自覚が低いことがほとんどです。検診を受けて、病気を早期発見・早期治療しましょう。

40歳代の方
40歳代からがんが増えるようになります。がん検診でがんを早期発見し、早期治療を受けることで、がんによる命の危険を減らすことができます。

50歳代の方
50歳代から「がん」が増えるようになります。がん検診でがんを早期発見し、早期治療を受けることで、がんによる命の危険を減らすことができます。

60歳以上の方
60歳以上になるとがんによる命の危険が増えます。がん検診でがんを早期発見し、早期治療を受けることで、がんによる命の危険を減らすことができます。

タバコを吸う方
喫煙はがんの原因の一つです。喫煙を減らすことで、がんのリスクを減らすことができます。喫煙を減らすことで、がんによる命の危険を減らすことができます。

コロナ禍でもがんは待ってられません
コロナ禍でもがんは待ってられません。がん検診でがんを早期発見し、早期治療を受けることで、がんによる命の危険を減らすことができます。

健（検）診お知らせはがき（国保加入者）

【第2次健康もりやま21】プロジェクト1 受診率向上のための取組②

<p>内 容 (続き)</p>	<p>3 動画広告啓発による健（検）診受診勧奨</p> <p>令和4年度は既存の啓発に加え、若い年代において罹患率が増加傾向にある子宮頸がん・乳がんなどを中心とした健康啓発動画を作成し、SNSを主な情報源としている20歳代から40歳代の女性に向けてYouTube、Instagram等で動画広告を配信することで、自分自身の健康に関心を持ち、健（検）診受診等の行動変容を促す仕掛けづくりを実施。</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50%"> <p>■主なターゲット</p> <p>20歳代から40歳代までの守山市在住女性</p> </td> <td style="width:50%"> <p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>■配信期間・回数</p> <p>令和4年9月から10月まで（9月「がん征圧月間」）</p> <p>YouTube7万回以上、Instagram 6千4百回以上</p> </td> <td> <p>SNSで広告として配信の場合、広告をクリックすると、市HP内の啓発ページにリンクする。</p> </td> </tr> </table>	<p>■主なターゲット</p> <p>20歳代から40歳代までの守山市在住女性</p>	<p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p>	<p>■配信期間・回数</p> <p>令和4年9月から10月まで（9月「がん征圧月間」）</p> <p>YouTube7万回以上、Instagram 6千4百回以上</p>	<p>SNSで広告として配信の場合、広告をクリックすると、市HP内の啓発ページにリンクする。</p>
<p>■主なターゲット</p> <p>20歳代から40歳代までの守山市在住女性</p>	<p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p>				
<p>■配信期間・回数</p> <p>令和4年9月から10月まで（9月「がん征圧月間」）</p> <p>YouTube7万回以上、Instagram 6千4百回以上</p>	<p>SNSで広告として配信の場合、広告をクリックすると、市HP内の啓発ページにリンクする。</p>				
<p>実 績</p>	<p>1 表示数 YouTube 表示回数約16万回（目標達成率228.99%）、Instagram 表示回数約1万4千回（目標達成率223.6%）</p> <p>2 広告掲出効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YouTube、Instagramとも、目標表示回数の220%以上を達成し、ターゲット層への広告効果を果たした。 ・ホームページアクセス数：前年同時期比較3倍以上（令和3年9月約400回→令和4年9月約1,270回） <p>3 検診受診率：子宮頸がん検診36.7%、乳がん検診27.1%（3月末暫定受診率）</p> <p align="center">（令和3年度同時期受診率子宮頸がん36.5%、乳がん検診26.3%）</p> <div style="text-align: right;">  <p>広告 YouTube</p> </div>				
<p>令和5年度 内 容</p>	<p>ターゲット層を働き盛り世代（30歳代から50歳代まで）とし、健（検）診受診の重要性を訴求する。また、掲出媒体も広告効果のより高かったYouTubeに絞る。</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:33%"> <p>■主なターゲット</p> <p>30歳代から50歳代までの守山市民 （健康無関心層）</p> </td> <td style="width:33%"> <p>■配信期間・回数</p> <p>令和5年9月から10月まで</p> <p>YouTube16万回以上</p> </td> <td style="width:33%"> <p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p> <p>SNSで広告として掲出。</p> </td> </tr> </table>	<p>■主なターゲット</p> <p>30歳代から50歳代までの守山市民 （健康無関心層）</p>	<p>■配信期間・回数</p> <p>令和5年9月から10月まで</p> <p>YouTube16万回以上</p>	<p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p> <p>SNSで広告として掲出。</p>	
<p>■主なターゲット</p> <p>30歳代から50歳代までの守山市民 （健康無関心層）</p>	<p>■配信期間・回数</p> <p>令和5年9月から10月まで</p> <p>YouTube16万回以上</p>	<p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p> <p>SNSで広告として掲出。</p>			
<p>課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動変容を促す啓発資材等の作成 ・ホームページアクセス数 				
<p>他市取組</p>	<p>【栗東市】 特定健診受診者にQUOカードを進呈⇒受診率1.1%増</p>				

【第2次健康もりやま21】プロジェクト2 運動を通じた健康づくりの取組

<p>事業概要</p>	<p>1 BIWA-TEKU（スマートフォンアプリ）を通じた運動機会の提供 2 運動のきっかけとなる環境づくり</p>																																																																																							
<p>内 容</p>	<p>第2次健康もりやま21市民アンケート調査では、運動に取り組む人が前回調査より増加をしており、その中でもウォーキングに取り組んでいる人が半数以上であった。今年度もBIWA-TEKUを活用した運動機会の提供を実施する。</p> <p>1 BIWA-TEKUを通じた運動機会の提供</p> <p>(1) 参加者数の増加</p> <table border="1"> <caption>BIWA-TEKU参加者数推移表</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>新規者数</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1月</td><td>22</td><td>22</td></tr> <tr><td>2月</td><td>13</td><td>35</td></tr> <tr><td>3月</td><td>18</td><td>53</td></tr> <tr><td>4月</td><td>14</td><td>67</td></tr> <tr><td>5月</td><td>5</td><td>72</td></tr> <tr><td>6月</td><td>7</td><td>79</td></tr> <tr><td>7月</td><td>10</td><td>89</td></tr> <tr><td>8月</td><td>9</td><td>98</td></tr> <tr><td>9月</td><td>19</td><td>117</td></tr> <tr><td>10月</td><td>17</td><td>134</td></tr> <tr><td>11月</td><td>10</td><td>144</td></tr> <tr><td>12月</td><td>208</td><td>352</td></tr> <tr><td>1月</td><td>95</td><td>447</td></tr> <tr><td>2月</td><td>64</td><td>511</td></tr> <tr><td>3月</td><td>33</td><td>544</td></tr> <tr><td>4月</td><td>32</td><td>576</td></tr> <tr><td>5月</td><td>31</td><td>607</td></tr> <tr><td>6月</td><td>65</td><td>672</td></tr> <tr><td>7月</td><td>109</td><td>781</td></tr> <tr><td>8月</td><td>71</td><td>852</td></tr> <tr><td>9月</td><td>56</td><td>908</td></tr> <tr><td>10月</td><td>44</td><td>952</td></tr> <tr><td>11月</td><td>36</td><td>988</td></tr> <tr><td>12月</td><td>34</td><td>1022</td></tr> <tr><td>1月</td><td>52</td><td>1074</td></tr> <tr><td>2月</td><td>43</td><td>1117</td></tr> <tr><td>3月</td><td>29</td><td>1146</td></tr> <tr><td>4月</td><td>86</td><td>1232</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) イベント連携</p> <p>他課連携実績（令和4年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター （健康相談会、通いの場における体力測定 他） ・地域医療政策室（献血） ・スポーツ振興課 （歩こう会、スポーツフェスティバルもりやま 他） <p>2 運動のきっかけとなる環境づくり</p> <p>(1) インセンティブ</p> <p>【令和4年度 BIWA-TEKU 協賛賞品】</p> <p>もち麦焼酎、びわ湖パール入りブローチ、いちご、餃子、カレーパン、いちご園お買物券、いちじく、小玉すいか、梨狩りチケット、ゆばお吸い物、ふなずしパイ、バラの花束、もちむぎ茶（のべ57賞品）</p> <p>(2) 参加者増加に向けた他市の取組</p> <p>【大津市】 BIWA-TEKU で獲得したポイントを使用し、賞品応募をしたが、当選しなかった方を対象に OTSU POINT（おおつポイント）を付与。獲得した OTSU POINT は自治体マイナポイントや野菜に交換できる。</p> <p>【長浜市】 「ながはまビワテクチャレンジ」 設定されたチャレンジ期間中に、指定のウォーキングコースを踏破した市民に、長浜市独自でインセンティブを提供。</p>	月	新規者数	累計	1月	22	22	2月	13	35	3月	18	53	4月	14	67	5月	5	72	6月	7	79	7月	10	89	8月	9	98	9月	19	117	10月	17	134	11月	10	144	12月	208	352	1月	95	447	2月	64	511	3月	33	544	4月	32	576	5月	31	607	6月	65	672	7月	109	781	8月	71	852	9月	56	908	10月	44	952	11月	36	988	12月	34	1022	1月	52	1074	2月	43	1117	3月	29	1146	4月	86	1232
月	新規者数	累計																																																																																						
1月	22	22																																																																																						
2月	13	35																																																																																						
3月	18	53																																																																																						
4月	14	67																																																																																						
5月	5	72																																																																																						
6月	7	79																																																																																						
7月	10	89																																																																																						
8月	9	98																																																																																						
9月	19	117																																																																																						
10月	17	134																																																																																						
11月	10	144																																																																																						
12月	208	352																																																																																						
1月	95	447																																																																																						
2月	64	511																																																																																						
3月	33	544																																																																																						
4月	32	576																																																																																						
5月	31	607																																																																																						
6月	65	672																																																																																						
7月	109	781																																																																																						
8月	71	852																																																																																						
9月	56	908																																																																																						
10月	44	952																																																																																						
11月	36	988																																																																																						
12月	34	1022																																																																																						
1月	52	1074																																																																																						
2月	43	1117																																																																																						
3月	29	1146																																																																																						
4月	86	1232																																																																																						
<p>課 題</p>	<p>1 アプリ参加者数の増加（インセンティブ強化） 2 継続的に運動を行う機会の提供</p>																																																																																							

【第2次守山市食育推進計画】重点テーマ①男性・若年層へのアプローチ、③生活習慣病の発症対策

実施事業	推定野菜摂取量測定イベントと健康イベント
事業概要	30歳代から50歳代の働き盛り世代、健康無関心層などを対象に休日のショッピングセンターで、野菜摂取の促進および健康相談を実施し行動変容を促す仕掛けづくりをする。令和5年度は、モリーブのセントラルコートで推定野菜摂取量測定イベントと同時に、健康に関する情報を知る機会となるイベントを実施する。
令和4年度	休日のショッピングセンターでの健康啓発
実績	<p>【概要】 (株)平和堂との協働事業として、平和堂店舗において土曜日に推定野菜摂取量測定(ベジチェック)と管理栄養士による栄養指導を実施。参加者には野菜レシピや野菜消しゴムを配布。購買データ提供に同意いただいたモニターには、平和堂からHOPポイントを提供。 また、市内在住の30歳代から50歳代までのモニターを募り、イベント参加前後の野菜購買データを分析。</p> <p>【実施時期】 令和4年6月から12月(計17回)</p> <p>【参加者数】 参加者数 計1,303人(内、モニター239人)</p> <p>【推定野菜摂取量測定値】 ・初回→最終回 守山店 5.8→6.1、アル・プラザ守山店 5.5→6.1(7.0以上で野菜摂取目標量350g/日以上摂取と推定。全国平均5.6)</p> <p>【モニター購買データ分析】 ・野菜購入数が増加。カット野菜購入数が増加。</p>
課題	1 参加者アンケートから、健康に関する測定や相談ができるイベント開催要望がある。 2 売場との連携
令和5年度内容	<p>■モリーブセントラルコートでの健康イベント</p> <p>参加者アンケートにおいて、「健康に関するイベントで参加したいもの」の回答では、血管年齢測定会や骨密度測定会等の健康イベント実施が希望されていた。また、令和4年度に実施した市民アンケート調査では、食育に関する具体的な取組ができていない市民が多いことも分かった。これらのことから、参加することで具体的な取組を学ぶことができる、推定野菜摂取量測定イベントを中心とした健康イベントを開催する。</p> <p>【開催日時】 令和5年7月22日(土)、10月23日(月) 午前10時から正午まで、午後2時から午後4時まで</p> <p>【イベント内容】 ①SATシステム(※) ②推定野菜摂取量測定 ③歯周病リスクチェック ④栄養士による栄養相談 ⑤血管年齢測定 他</p>

	<p>■ 売場での野菜啓発展開</p> <p>令和4年度までは推定野菜摂取量測定イベントの実施と売り場の連携ができていなかったが、令和5年度は野菜売り場にポップを立て、どの野菜が緑黄色野菜であることが分かりやすく表示することで、イベントと売り場の連携を行う。</p>	
<p>成果指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント参加人数の増加（特に健康無関心層（30歳代から50歳代）の参加者増加） ・ 参加者アンケートで行動変容（野菜を意識して摂取するようになった他）したものの増加 	

※SAT システム

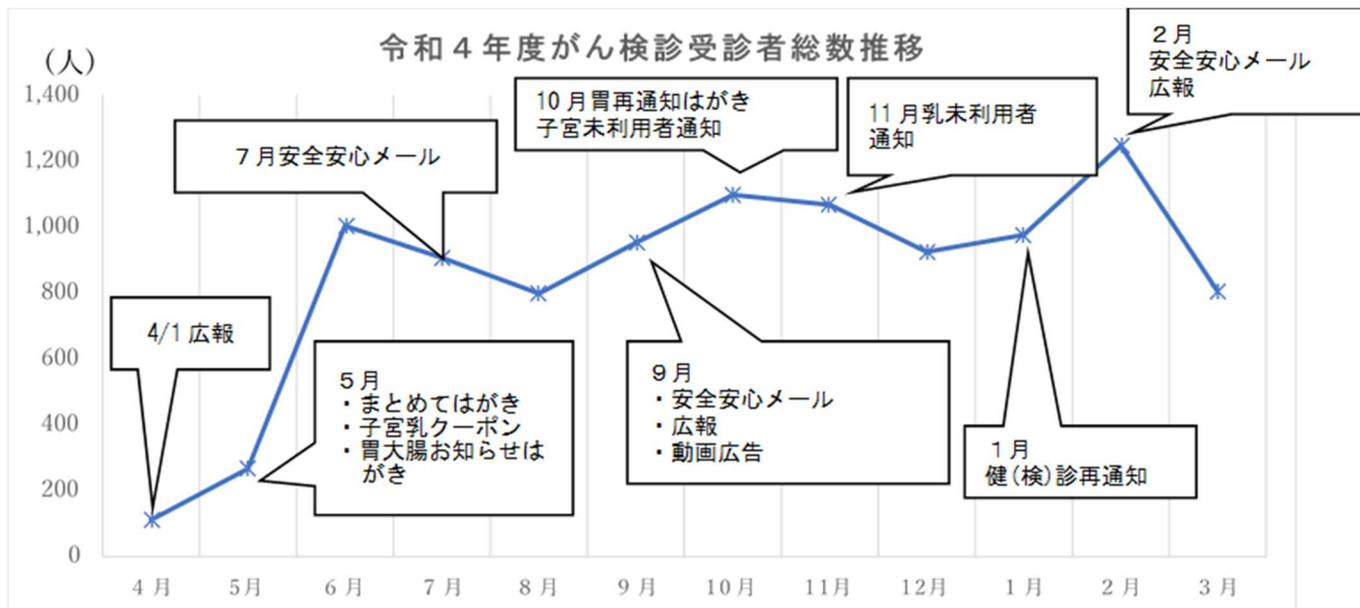
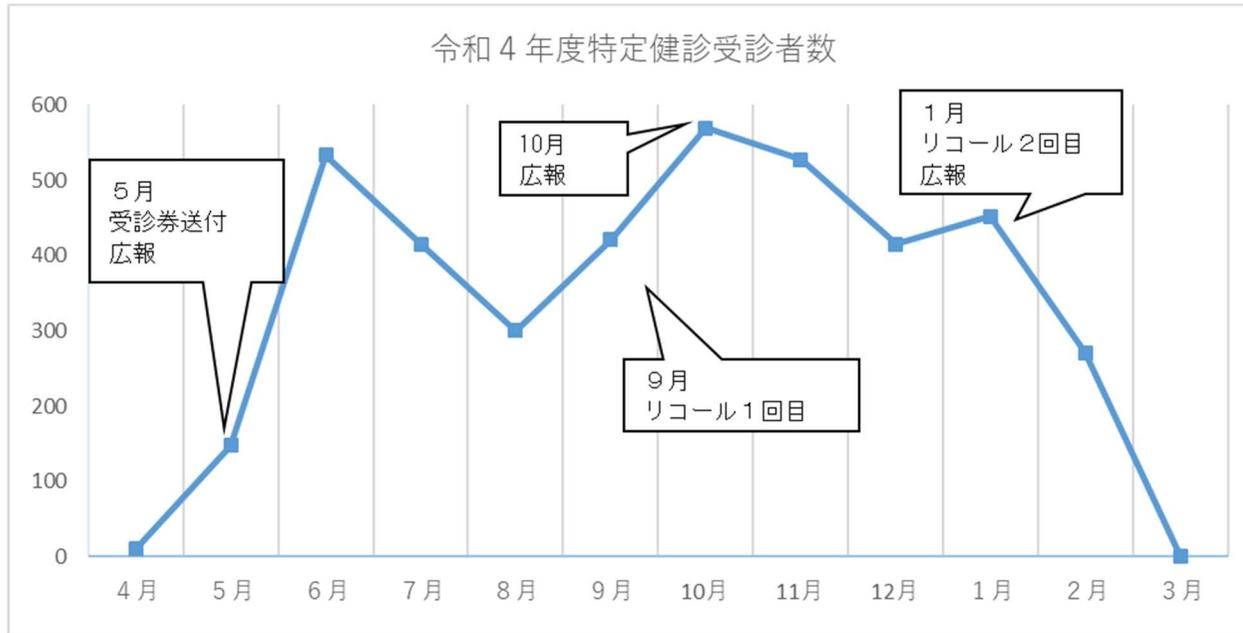
フードモデルを選んでセンターに乗せるだけで、栄養価計算とその食事バランスがチェックできる「体験型」栄養教育システム。



【引用】株式会社いわさきホームページ

参考

受診勧奨通知と受診者数の推移



いずれも令和4年4月現在受診者数
(請求遅れ等で変動する可能性あり)